

令和 8 年度第 1 回避難訓練を実施しました。

仙台市太白障害者福祉センター

令和 8 年 8 月 2 1 日に仙台市太白障害者福祉センターにおいて避難訓練を実施しました。

今回は、地震後 2 階厨房から出火したことを想定した訓練を行い、防災設備業者立会いのもと避難訓練を実施しました。業者から防災設備についての説明を受け、119 番模擬通報訓練を行った後、避難訓練を行いました。訓練には利用者及び職員合わせて 36 名が参加し、職員の誘導のもと、速やかにセンター隣の公園へ避難しました。

出火確認から避難完了まで 4 分 5 秒でした。防災設備業者の方からは、スムーズな避難動作が出来ていたとの講評を受けております。その後、水消火器による初期消火訓練を実施し、併せて消火器や火災報知器の設置場所を実際に確認し、火災報知器の操作を体験することで、火災発生時の初期対応に必要な知識の共有と職員の更なる防災意識の向上を図りました。

また、同日、職員を対象として洪水時における福祉避難所の開設訓練を実施しました。令和 8 年度より指定福祉避難所の指定を受けたことによる、従来の協定福祉避難所の受け入れ条件の変更に合わせ、指定福祉非難所の運営が円滑に進められるよう福祉避難所の設営と実際の受付のシミュレーションを行いました。

定期的に訓練し、いざという時にスムーズに行動できるようにすることが重要となります。今回の訓練を今後の防災にいかしていきたいと思います。

